

第 216 回価格審査委員会議事要旨

開催日時、場所	2021 年 10 月 18 日（月）午後 3 時 00 分～4 時 20 分 経済調査会会議室
出席委員	加藤佳孝、小路直彦、小浪尊宏、土屋貴裕、野口貴文（委員長）（五十音順）

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果																					
1. 前回議事概要の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前回議事概要案が承認された。 																					
2. 「積算資料」11 月号土木系資材の価格変動の妥当性について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 審査対象資材のうち、11 月号で掲載価格に変動が生じる土木系資材、都市について需給、市況動向及び価格判定内容を説明した。その大要は以下のとおりで、質疑及び審議の結果、了承された。 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;"><品目></th> <th style="text-align: center;">[地区]</th> <th style="text-align: center;">(理由)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">【上伸した資材】</td> </tr> <tr> <td>異形棒鋼</td> <td style="text-align: center;">九州</td> <td>主原料の鉄スクラップ価格反転から一部に駆け込み需要はみられるものの、中小物件が低調で需要は盛り上がりを欠いており、メーカーの値上げ交渉は難航。九州地区はメーカーの強気な販売姿勢から、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>H形鋼</td> <td style="text-align: center;">全国</td> <td>需要は引き続き中小物件の引き合いが増加傾向で在庫の調整も進んでいる。メーカーが継続して打ち出した値上げを確実に転嫁すべく、流通側は強気の販売姿勢を維持しており、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>鉄スクラップ</td> <td style="text-align: center;">全国</td> <td>自動車工場の減産も加わり、国内の発生量は依然低調。一方で電炉メーカーは、定期炉修が一巡したことから買い入れ意欲を強めており、需給は引き締まっている。電炉メーカーは購入価格を引き上げ、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>コンクリート用砂 (荒目)</td> <td style="text-align: center;">宇都宮</td> <td>製造コスト、運搬コスト増加を理由に採取業者が 2018 年に打ち出した値上げの積み残し分について、生コン市況の上昇を受け売り腰を強めた結果、需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>コンクリート用砕石</td> <td style="text-align: center;">宇都宮、さいたま、千葉</td> <td>一昨年 10 月の台風被害を機に栃木県内のメーカーは値上げを打ち出す。今年度下期に市街地再開発等の民間工事再開が見込まれる中、運搬車両不足懸念から安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。</td> </tr> </tbody> </table>	<品目>	[地区]	(理由)	【上伸した資材】			異形棒鋼	九州	主原料の鉄スクラップ価格反転から一部に駆け込み需要はみられるものの、中小物件が低調で需要は盛り上がりを欠いており、メーカーの値上げ交渉は難航。九州地区はメーカーの強気な販売姿勢から、市況上伸。	H形鋼	全国	需要は引き続き中小物件の引き合いが増加傾向で在庫の調整も進んでいる。メーカーが継続して打ち出した値上げを確実に転嫁すべく、流通側は強気の販売姿勢を維持しており、市況上伸。	鉄スクラップ	全国	自動車工場の減産も加わり、国内の発生量は依然低調。一方で電炉メーカーは、定期炉修が一巡したことから買い入れ意欲を強めており、需給は引き締まっている。電炉メーカーは購入価格を引き上げ、市況上伸。	コンクリート用砂 (荒目)	宇都宮	製造コスト、運搬コスト増加を理由に採取業者が 2018 年に打ち出した値上げの積み残し分について、生コン市況の上昇を受け売り腰を強めた結果、需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。	コンクリート用砕石	宇都宮、さいたま、千葉	一昨年 10 月の台風被害を機に栃木県内のメーカーは値上げを打ち出す。今年度下期に市街地再開発等の民間工事再開が見込まれる中、運搬車両不足懸念から安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。
<品目>	[地区]	(理由)																				
【上伸した資材】																						
異形棒鋼	九州	主原料の鉄スクラップ価格反転から一部に駆け込み需要はみられるものの、中小物件が低調で需要は盛り上がりを欠いており、メーカーの値上げ交渉は難航。九州地区はメーカーの強気な販売姿勢から、市況上伸。																				
H形鋼	全国	需要は引き続き中小物件の引き合いが増加傾向で在庫の調整も進んでいる。メーカーが継続して打ち出した値上げを確実に転嫁すべく、流通側は強気の販売姿勢を維持しており、市況上伸。																				
鉄スクラップ	全国	自動車工場の減産も加わり、国内の発生量は依然低調。一方で電炉メーカーは、定期炉修が一巡したことから買い入れ意欲を強めており、需給は引き締まっている。電炉メーカーは購入価格を引き上げ、市況上伸。																				
コンクリート用砂 (荒目)	宇都宮	製造コスト、運搬コスト増加を理由に採取業者が 2018 年に打ち出した値上げの積み残し分について、生コン市況の上昇を受け売り腰を強めた結果、需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。																				
コンクリート用砕石	宇都宮、さいたま、千葉	一昨年 10 月の台風被害を機に栃木県内のメーカーは値上げを打ち出す。今年度下期に市街地再開発等の民間工事再開が見込まれる中、運搬車両不足懸念から安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。																				

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果	
<p>○鉄スクラップについて、全国で価格が上昇しているが、地区により変動幅が異なっている。これはよくあることか、それとも今回特別な理由があるのか。</p> <p>○コンクリート用砕石が宇都宮、さいたま、千葉で上昇しており、産地は同じく栃木県とのことだが、産地からの距離が価格差にも表れているのか。</p>	軽油 全国	<p>9 月の中東産原油価格は大幅に上昇し、元売会社は卸価格を引き上げた。先行きも卸価格の騰勢は一段と強まるとの見方が強い中、マージン縮小を改善すべく流通業者は売り腰を強め、市況上伸。</p>
	自由勾配側溝 大分	<p>原材料コスト、人件費上昇による製造コスト増加を理由に県コンクリート製品協同組合は今年 8 月より値上げを打ち出す。県外からの流入はなく、非組合員との競合もみられない中、新価格が浸透し、市況上伸。</p>
	コンクリート積みブロック 長崎	<p>人件費上昇、運搬コスト増加を理由に各メーカーは今年 4 月より値上げを打ち出す。夏季需要期入り後、新規工事の発注が進むにつれ、メーカーが足並みをそろえて売り腰を強めた結果、市況上伸。</p>
	<p>【下落した資材】 再生クラッシュラン 福岡</p>	<p>市街地再開発工事の影響でコンクリート廃材の発生量が増加。一方、路盤材向けの需要は低調で、在庫を豊富に抱える中間処理業者が出荷を優先して大口案件を中心に値下げを受け入れ、市況下落。</p>
	ストレートアスファルト 那覇	<p>沖縄地区では、県内唯一の油槽所を有するメーカーがプライスリーダー社となっている。同社は原油調達コストの低下から 9 月よりトン当たり 1,000 円の値下げを実施し、市況下落。</p>

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果															
<p>3. 「積算資料」11月号建築系資材の価格変動の妥当性について</p> <p>○型枠用合板の需給がややひっ迫しているとのことだが、工事への影響は出ているか。</p> <p>○型枠用合板の需給ひっ迫について、どの地区も在庫状況は「やや品不足」となっているが、流通のどこかの段階で売り惜しみをしているようなことはないか。</p> <p>4. その他 (1) 次回開催予定</p>	<p>・審査対象資材のうち、11月号で掲載価格に変動が生じる建築系資材、都市について需給、市況動向及び価格判定内容を説明した。その大要は以下のとおりで、質疑及び審議の結果、了承された。</p> <table border="1" data-bbox="638 336 1468 1153"> <thead> <tr> <th data-bbox="638 336 861 369"><品目></th> <th data-bbox="861 336 1085 369">【地区】</th> <th data-bbox="1085 336 1468 369">(理由)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="638 369 861 403">【上伸した資材】</td> <td data-bbox="861 369 1085 403"></td> <td data-bbox="1085 369 1468 403"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="638 403 861 683">型枠用合板</td> <td data-bbox="861 403 1085 683">全国</td> <td data-bbox="1085 403 1468 683">産地のメーカーは活動制限令の影響で生産調整を実施、多くの契約残を抱え新規注文を制限している。さらに製造コスト増を背景に強気の価格提示を続けており、国内の販売業者も価格を引き上げ、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="638 683 861 929">正角材 杉 (KD)</td> <td data-bbox="861 683 1085 929">全国</td> <td data-bbox="1085 683 1468 929">輸入材の入荷遅れは解消しておらず、代替品である国産材の引き合いは依然として活発。限られた供給量の中で需要者の製品確保を優先する動きが続き、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="638 929 861 1153">平角材 米松 (KD)</td> <td data-bbox="861 929 1085 1153">全国</td> <td data-bbox="1085 929 1468 1153">米国内では需給、価格とも落ち着きを見せているが、日本国内への入荷量に回復はみられない。船運賃の高騰も続いており、国内販売業者の値上げが浸透して、市況上伸。</td> </tr> </tbody> </table> <p>・型枠用合板は型枠工事業者がある程度余裕をもって注文していることと、転用があるため、前の現場で使わなかったり、使用回数がまだ少ない、まだそれほどカットしていないものは次の現場でも使用したりするので、工事への影響は出ていないと聞いている。</p> <p>・原木不足が需給ひっ迫の原因の1つだが、伐採量が減っているにもかかわらず中国やインド、アメリカなどへも原木を輸出しているため、合板工場で買えない状況が続いており、合板工場の倉庫にもものが少ないという話が出ている。需要者の型枠工事業者が先の工事のことまで心配して買い集めていることはあったとしても、ほかの流通段階で在庫していることはないと聞いている。</p> <p>・2021年11月17日(水)10時～12時と決定。</p> <p style="text-align: right;">(以 上)</p>	<品目>	【地区】	(理由)	【上伸した資材】			型枠用合板	全国	産地のメーカーは活動制限令の影響で生産調整を実施、多くの契約残を抱え新規注文を制限している。さらに製造コスト増を背景に強気の価格提示を続けており、国内の販売業者も価格を引き上げ、市況上伸。	正角材 杉 (KD)	全国	輸入材の入荷遅れは解消しておらず、代替品である国産材の引き合いは依然として活発。限られた供給量の中で需要者の製品確保を優先する動きが続き、市況上伸。	平角材 米松 (KD)	全国	米国内では需給、価格とも落ち着きを見せているが、日本国内への入荷量に回復はみられない。船運賃の高騰も続いており、国内販売業者の値上げが浸透して、市況上伸。
<品目>	【地区】	(理由)														
【上伸した資材】																
型枠用合板	全国	産地のメーカーは活動制限令の影響で生産調整を実施、多くの契約残を抱え新規注文を制限している。さらに製造コスト増を背景に強気の価格提示を続けており、国内の販売業者も価格を引き上げ、市況上伸。														
正角材 杉 (KD)	全国	輸入材の入荷遅れは解消しておらず、代替品である国産材の引き合いは依然として活発。限られた供給量の中で需要者の製品確保を優先する動きが続き、市況上伸。														
平角材 米松 (KD)	全国	米国内では需給、価格とも落ち着きを見せているが、日本国内への入荷量に回復はみられない。船運賃の高騰も続いており、国内販売業者の値上げが浸透して、市況上伸。														

価格審査委員会規約

(目的)

第 1 条 一般財団法人 経済調査会が実施する資材価格及び工事費(以下「資材価格等」という。)の調査結果について、その妥当性を高め調査の信頼性を向上させることを目的として、第三者による価格審査委員会(以下「委員会」という。)を設置するものとする。

(委員会の事務)

第 2 条 委員会は、代表理事の委嘱に基づき、次の事務を行う。

- 一 資材価格等(定期刊行物に掲載するものに限る。以下同じ。)の調査結果の妥当性について審査すること。審査は公共工事において重要度の高い品目、工事費を選定して行うものとする。
- 二 その他資材価格等の調査に関して必要と認められる事項について審議すること。

(委員会の委員及び任期)

第 3 条 委員は公正中立の立場で審査を適切に行うことのできる学識経験等を有する者のうちから、代表理事が委嘱する。

- 2 委員会は、委員 8 人以内で組織する。
- 3 委員の任期は、2 年とする。ただし再任を妨げない。また、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 4 委員は、非常勤とする。

(委員長)

第 4 条 委員会に委員長を置き、委員の互選により選任する。

- 2 委員長は、委員会を代表する。
- 3 委員長に事故あるときは、あらかじめ委員長の指名する委員がその職務を代理する。

(委員会の開催)

第 5 条 委員会は、委員長が招集し、原則として毎月 1 回開催する。

(審査の報告・助言)

第 6 条 委員会は、第 2 条により審査の対象となった事項に関し、必要に応じて代表理事に対し審査結果の報告または助言を行う。

(意見等の聴取)

第 7 条 委員会は、第 2 条の事務を行うにあたり、必要に応じて委員以外の者から意見等を聴取することができる。

(秘密を守る義務)

第 8 条 委員は第 2 条の事務を処理する上で知り得た秘密を他に漏らしてはならない。その職を退いた後も、また同様とする。

(事務局)

第 9 条 委員会の事務局は、一般財団法人 経済調査会 調査監理部審査室に置く。なお事務局は価格動向、価格変動理由等の資料を委員会に提出するものとする。

附則

この規約は、平成 15 年 11 月 13 日から施行する。

この規約は、平成 16 年 4 月 13 日から改定施行する。

この規約は、平成 18 年 4 月 13 日から改定施行する。

この規約は、平成 21 年 4 月 13 日から改定施行する。

この規約は、平成 24 年 6 月 15 日から改定施行する。